

仲原馬場

- 所在地／国頭郡今帰仁村字謝名 189 番地ほか
- 規模／幅 0.03km、長さ 0.25km、面積 0.75ha、樹齢 200 年
- 指定／県指定文化財
- 問合せ／今帰仁村経済課 電話 0980-56-2101
今帰仁村教育委員会（今帰仁村歴史文化センター）電話 0980-56-5767



COLUMN

現在、仲原馬場に隣接して小学校が建っています。このため子どもたちが行き交い、のどかな景観となっています。

立地環境

標高 20m の石灰岩台地上に立地しています。長さ 250m の馬場周囲には 1m の高さに土を盛り上げた観覧席があり、ここに植栽された松林です。

松原の
今昔物語

琉球の面影を今に残す、青々と下枝振りが美しい仲原馬場のリュウキュウマツ

沖縄には昔から各地に馬場がありました。馬場は琉球（沖縄）では、集落内の競馬場として利用されましたが、これ以外にも農村における民俗行事や、畜産奨励会の会場としても活用される憩いの広場です。

しかし、沖縄戦で多くの馬場が破壊され、耕地や宅地に代わり元の姿を失ってしまいました。仲原馬場は県内でも数少ない往事の面影を残す馬場です。

村内を横断する国道や農道には、現在も街路樹としてリュウキュウマツ並木が残っており、とくに大木のリュウキュウマツは、琉球の時代に植林を奨励した蔡温にちなんで「蔡温松」と呼ばれています。

ACCESS

- 電車やバスの場合
名護バスターミナルから本部循環線（66 番）で 30 分、「越地」下車、徒歩 1 分
- 車の場合
駐車場無し

